

2005 年度 年金資産運用状況

1 . 2005 年度 企業年金連合会 運用状況

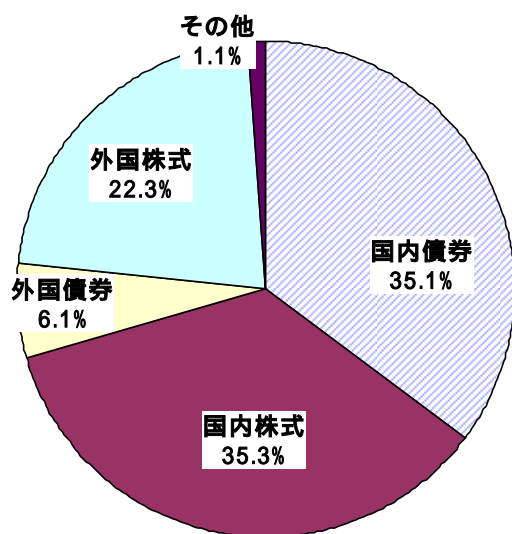
(1) 年金資産時価残高

	時価残高
2005 年度末	12 兆 5,985 億円

(2) キャッシュ・フロー

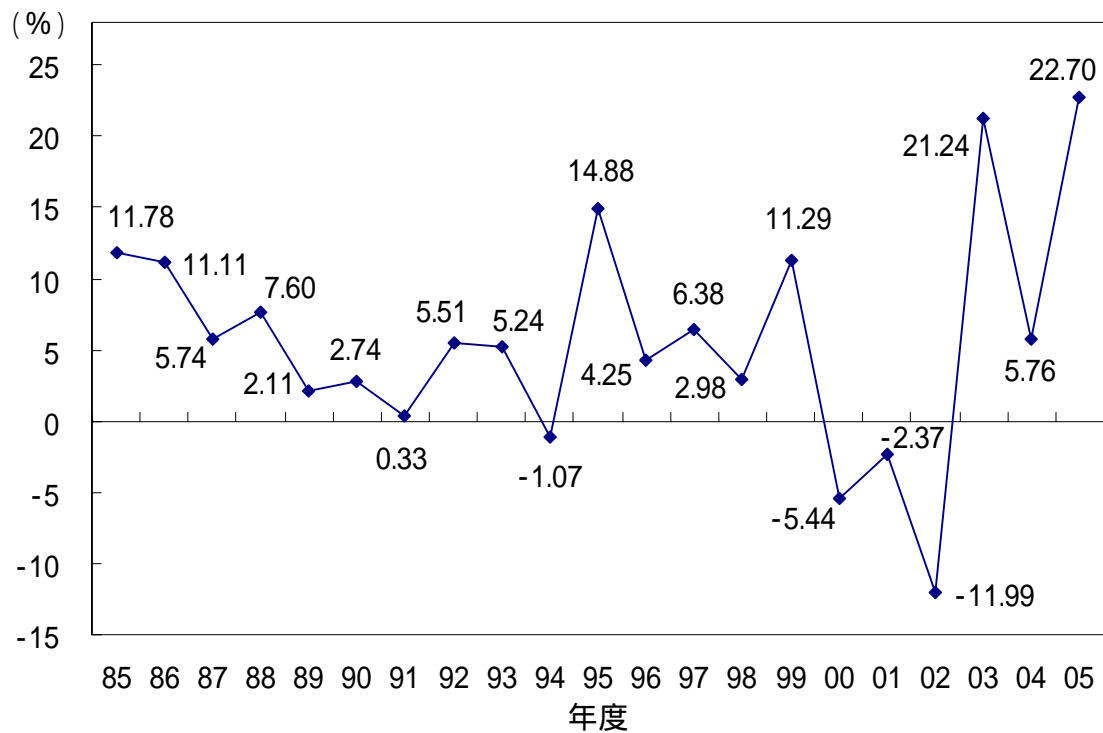
	2005 年度
元本の増加 (うち受換金)	7,995 億円 (2,000 億円)
元本の減少 (うち給付費)	3,816 億円 (3,551 億円)
元本増減額	4,179 億円
運用収益	22,915 億円
運用費用	87 億円
ネット運用収益	22,828 億円

(3) 資産構成割合 (2005 年度末)



	構成割合
国内債券	35.1 %
国内株式	35.3 %
外国債券	6.1 %
外国株式	22.3 %
一般勘定	0.0 %
その他	1.1 %

(4) 修正総合利回りの推移



(5) 時間加重収益率とベンチマーク超過リターン (2005 年度)

	連合会	ベンチマーク	超過リターン
合計	22.68%	21.00%	1.69%
国内債券	-1.51%	-1.40%	-0.12%
国内株式	47.74%	47.85%	-0.11%
外国債券	8.98%	7.73%	1.25%
外国株式	29.10%	28.52%	0.58%

(6) パフォーマンス要因分析 (2005 年度)

超過リターン	パフォーマンス要因分析		
	資産配分効果	銘柄選択効果	その他
1.69%	1.46%	-0.39%	0.65%

2 . 2005 年度 資産別運用状況

(1) 国内債券

債券種別構成比 (3 月末)

	連合会	ベンチマーク	超過ウェイト
国債	78.12%	72.83%	5.29%
地方債	1.54%	5.66%	-4.12%
政保債	2.59%	6.92%	-4.33%
金融債	1.60%	2.81%	-1.21%
事業債	14.56%	10.29%	4.27%
円建外債	1.31%	0.92%	0.39%
その他	0.28%	0.57%	-0.29%

残存期間別構成比 (3 月末)

	連合会	ベンチマーク	超過ウェイト
短期債	23.32%	29.43%	-6.11%
中期債	42.81%	38.21%	4.60%
長期債	33.87%	32.36%	1.51%

デュレーション (年)

	連合会	ベンチマーク	差
2005 年度末	5.78	5.71	0.07

運用実績

	連合会	ベンチ マーク	超過 リターン	パフォーマンス要因分析		
				金利効果	種別効果	その他効果
2005 年度	-1.51%	-1.40%	-0.12%	-0.05%	0.02%	-0.09%

(2) 国内株式

業種別構成比 (3 月末)

(%)

	PFAポ-トフォリオ	TOPIX	超過ウェイト
水産・農林業	0.08%	0.08%	+0.00%
鉱業	0.28%	0.39%	-0.11%
建設業	2.49%	2.30%	+0.19%
食料品	2.45%	2.39%	+0.06%
繊維製品	1.41%	1.18%	+0.23%
パルプ・紙	0.44%	0.40%	+0.04%
化学	5.62%	5.28%	+0.34%
医薬品	3.72%	3.63%	+0.09%
石油・石炭製品	0.57%	0.72%	-0.15%
ゴム製品	0.64%	0.56%	+0.08%
ガラス・土石製品	1.38%	1.25%	+0.13%
鉄鋼	2.63%	2.62%	+0.01%
非鉄金属	1.63%	1.32%	+0.31%
金属製品	0.84%	0.61%	+0.23%
機械	4.96%	4.43%	+0.53%
電気製品	14.24%	13.37%	+0.87%
輸送用機器	8.23%	9.37%	-1.14%
精密機器	1.16%	1.23%	-0.07%
その他製品	1.56%	1.65%	-0.09%
電気・ガス業	2.81%	3.51%	-0.70%
陸運業	3.13%	3.12%	+0.01%
海運業	0.51%	0.47%	+0.04%
空輸業	0.21%	0.31%	-0.10%
倉庫・運輸関連業	0.28%	0.24%	+0.04%
情報・通信業	5.10%	5.13%	-0.03%
卸売業	5.13%	4.53%	+0.60%
小売業	5.03%	4.39%	+0.64%
銀行業	11.37%	13.44%	-2.07%
証券業	2.76%	2.69%	+0.07%
保険業	2.11%	2.60%	-0.49%
その他金融業	2.64%	2.65%	-0.01%
不動産業	2.61%	2.60%	+0.01%
サービス業	1.92%	1.57%	+0.35%
その他	0.07%	-	+0.07%

運用実績

	連合会	ベンチ マーク	超過 リターン	パフォーマンス要因分析		
				業種効果	銘柄効果	その他
2005 年度	47.74%	47.85%	-0.11%	0.45%	0.36%	-0.92%

(3) 外国債券

通貨別構成比 (3 月末)

	連合会	ベンチマーク	差
アメリカ・ドル	35.24%	29.56%	5.68%
カナダ・ドル	2.57%	2.81%	-0.24%
オーストラリア・ドル	3.90%	0.44%	3.46%
スウェーデン・クロネ	0.48%	1.09%	-0.61%
スイス・フラン	0.42%	1.05%	-0.63%
ポント	8.56%	7.41%	1.15%
デンマーク・クロネ	2.19%	1.04%	1.15%
ポランド・ズロチ	0.96%	0.96%	0.00%
ノルウェー・クロネ	1.14%	0.31%	0.83%
ユーロ	43.26%	54.94%	-11.68%
シンガポール	0.52%	0.38%	0.14%
その他	0.78%	-	-

(注) 為替予約、先物の評価損益を含む。

デュレーション (年)

	連合会	ベンチマーク	差
2005 年度末	5.79	5.95	-0.16

運用実績

	連合会	ベンチ マーク	超過 リターン	パフォーマンス要因分析		
				通貨別効果	個別市場要因	その他
2005 年度	8.98%	7.73%	1.25%	0.72%	0.27%	0.27%

(4) 外国株式

国別構成比 (3 月末)

		ポ-トフォリオ	ベンチマーク	差
	アメリカ	54.72%	56.62%	-1.90%
	カナダ	2.03%	3.91%	-1.88%
北米		56.75%	60.53%	-3.78%
	ドイツ	3.26%	3.76%	-0.50%
	オ-ストリア	0.23%	0.27%	-0.04%
	フランス	5.71%	5.16%	0.55%
	オランダ	2.39%	1.83%	0.56%
	ベルギー	0.39%	0.61%	-0.22%
	イタリア	1.68%	2.00%	-0.32%
	スペイン	2.22%	1.99%	0.23%
	ポルトガル	0.10%	0.17%	-0.07%
	フィンランド	0.95%	0.80%	0.15%
	アイルランド	0.51%	0.43%	0.08%
	イギリス	11.48%	12.40%	-0.92%
	スイス	3.57%	3.57%	0.00%
	デンマーク	0.39%	0.36%	0.03%
	ノルウェー	0.33%	0.43%	-0.10%
	スウェーデン	1.49%	1.28%	0.21%
	ギリシャ	0.21%	0.34%	-0.13%
欧州		34.91%	35.40%	-0.49%
	香港	1.94%	0.85%	1.09%
	シンガポール	0.47%	0.45%	0.02%
	ニュージーランド	0.04%	0.09%	-0.05%
	オーストラリア	2.84%	2.68%	0.16%
パシフィック		5.29%	4.07%	1.22%
エマージング		3.04%	-	3.04%

運用実績

	連合会	ベンチ マーク	超過 リターン	パフォーマンス要因分析		
				通貨別効果	個別市場要因	その他
2005 年度	29.10%	28.52%	0.58%	-0.07%	-0.04%	0.70%

3．基本ポートフォリオと2005年度リバランスの実施状況

(1) リバランスのルール

下表「レベル」は許容範囲。

「～レベル」は新規資金の払込割合及び負担割合の機動的な変更を実施することができる。

「レベル」を超えた場合は、新規資金の払込割合及び負担割合の変更並びに資産の移受管を行うことができる。

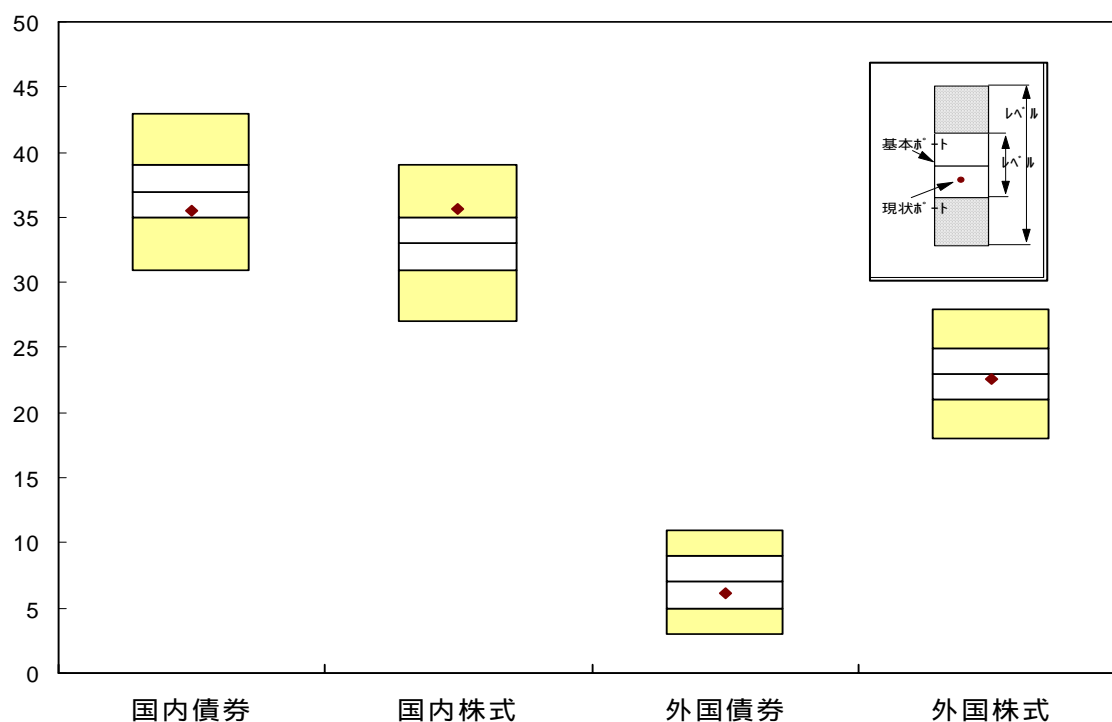
	レベル		レベル	基準値		レベル		レベル	
国内債券	43	>	39	>	37	>	35	>	31
国内株式	39	>	35	>	33	>	31	>	27
外国債券	11	>	9	>	7	>	5	>	3
外国株式	28	>	25	>	23	>	21	>	18

(2) 基本ポートフォリオと2005年度末ポートフォリオの乖離状況

	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
基本ポートフォリオ	37.00%	33.00%	7.00%	23.00%
2006年3月末	35.56%	35.64%	6.18%	22.62%
乖離（ - ）	-1.44%	2.64%	-0.82%	-0.38%

基本ポートフォリオ維持の対象外である不動産、P E、給付専用ファンドを除く。

(%)



(3) 2005 年度におけるリバランスの実施状況

検証基準日	債券	株式	外債	外株	特例措置の内容
H17.4.15	36.08%	33.65%	6.67%	23.61%	4 資産とも基準値に収まっていたため、リバランスは行わず、4 資産全てに新規資金を配分した。
乖離幅	-0.92%	0.65%	-0.33%	0.61%	
H17.5.16	36.53%	33.27%	6.71%	23.48%	4 資産とも基準値に収まっていたが、翌月以降の給付費の増大に備えるため、新規資金の配分は行わなかった。
乖離幅	-0.47%	0.27%	-0.29%	0.48%	
H17.6.15	35.83%	33.48%	6.57%	24.13%	4 資産とも基準値に収まっていたため、リバランスは行わず、4 資産全てに新規資金を配分した。
乖離幅	-1.17%	0.48%	-0.43%	1.13%	
H17.7.15	34.95%	33.69%	6.58%	24.77%	国内債券が レベルを下方乖離したが、翌月以降の給付費の増大に備えるため、リバランスおよび新規資金の配分は行わなかった。
乖離幅	-2.05%	0.69%	-0.42%	1.77%	
H17.8.15	34.24%	34.77%	6.47%	24.52%	国内債券が レベルを下方乖離したが、翌月以降の給付費の増大に備えるため、リバランスおよび新規資金の配分は行わなかった。
乖離幅	-2.76%	1.77%	-0.53%	1.52%	
H17.9.15	33.52%	35.98%	6.38%	24.12%	国内債券が レベルを下方乖離したが、翌月以降の給付費の増大に備えるため、リバランスおよび新規資金の配分は行わなかった。
乖離幅	-3.48%	2.98%	-0.62%	1.12%	
H17.10.14	32.56%	37.37%	6.35%	23.72%	国内債券が レベルを下方乖離、国内株式が レベルを上方乖離したが、翌月以降の給付費の増大に備えるため、リバランスおよび新規資金の配分は行わなかった。
乖離幅	-4.44%	4.37%	-0.65%	0.72%	
H17.11.15	31.38%	38.05%	6.21%	24.35%	国内債券が レベルを下方乖離、国内株式が レベルを上方乖離したため、新規資金を国内債券に集中投資した。(積立金の安全かつ効率的な運用等のための特例規定適用)
乖離幅	-5.62%	5.05%	-0.79%	1.35%	
H17.12.15	31.01%	38.98%	6.03%	23.98%	国内債券が レベルを下方乖離、国内株式が レベルを上方乖離したため、新規資金を国内債券に集中投資した。(積立金の安全かつ効率的な運用等のための特例規定適用)
乖離幅	-5.99%	5.98%	-0.97%	0.98%	
H18.1.16	32.85%	37.91%	5.78%	23.45%	国内債券が レベルを下方乖離、国内株式が レベルを上方乖離したため、新規資金を国内債券に集中投資した。(積立金の安全かつ効率的な運用等のための特例規定適用)
乖離幅	-4.15%	4.91%	-1.22%	0.45%	
H18.2.17	37.44%	33.83%	5.87%	22.85%	4 資産とも基準値に収まっていたため、リバランスは行わず、4 資産全てに新規資金を配分した。
乖離幅	0.44%	0.83%	-1.13%	-0.15%	
H18.3.15	36.95%	34.43%	5.79%	22.83%	4 資産とも基準値に収まっていたため、リバランスは行わず、4 資産全てに新規資金を配分した。
乖離幅	-0.05%	1.43%	-1.21%	-0.17%	

4．直近5年間のデータ

(1) 資産額の推移(百万円)

年度末	合計	委託運用	自家運用
2001	5,428,471	4,538,732	889,739
2002	5,657,521	4,382,171	1,275,350
2003	7,858,002	6,055,738	1,802,264
2004	9,897,763	6,808,935	3,088,828
2005	12,598,485	9,045,912	3,552,573

(2) 資産構成の推移

年度末	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	一般勘定	その他
2001	40.0%	32.9%	7.5%	17.0%	0.6%	2.0%
2002	37.0%	30.7%	8.3%	22.5%	-	1.4%
2003	34.3%	35.6%	6.2%	21.5%	-	2.3%
2004	32.7%	32.4%	6.0%	21.4%	-	7.5%
2005	35.1%	35.3%	6.1%	22.3%	0.0%	1.1%

(注)「その他」は短期資金、不動産等である。

(3) 運用利回りの推移

時間加重収益率

年度	収益率	複合ベンチマーク	超過リターン
2001	-2.71%	-3.54%	0.83%
2002	-11.94%	-12.64%	0.70%
2003	21.49%	20.53%	0.96%
2004	5.62%	5.65%	-0.03%
2005	22.68%	21.00%	1.69%

修正総合利回り

年度	修正総合利回り	5年移動平均利回り	10年移動平均利回り
2001	-2.37%	2.39%	4.00%
2002	-11.99%	-1.42%	2.13%
2003	21.24%	1.86%	3.59%
2004	5.76%	0.82%	4.28%
2005	22.70%	6.21%	4.97%

(注) 1．修正総合利回りは、キャッシュフローの影響を含めた資産全体の時価ベースの収益率を示す。

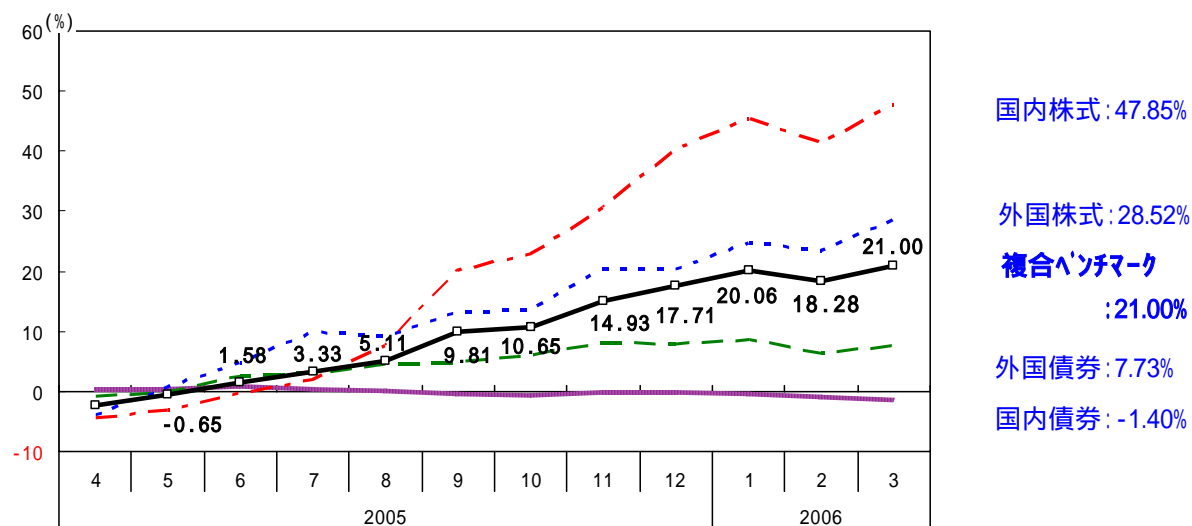
修正総合利回り(%) = 総合収益 / 期中平均残高 × 100

2．5(10)年移動平均利回りとは、当該年度から過去5(10)年間の修正総合利回りの幾何平均である。

(参考) 2005 年度 市場概況

- ・日本経済は企業収益の改善、個人消費、設備投資の伸びに加え、海外景気が堅調なことから輸出も回復し、景気は改善基調が継続した。年度後半には、デフレ脱却から日銀が量的緩和を解除した。
- ・長期金利は、年度前半 1.5% 台を中心としたボックス圏で推移していたが、年度後半には、量的緩和解除が徐々に織り込まれ、1.7% 台へ上昇。長期金利の上昇により債券相場は若干のマイナスとなった。
- ・国内株式は、期初、一時、日経平均が 11,000 円を割り込んだものの、夏以降は本格的な景気回復期待から上昇を続け、期末には 2000 年 9 月以来となる 17,000 円台となった。
- ・米国長期金利は、4.5% を中心に一進一退を繰り返しながら、期末にかけ徐々に上昇したが、おおむね安定した動きであった。為替は日米金利差を背景に円安基調が続いたため、外国債券は円ベースでは比較的高いリターンとなった。
- ・外国株式は、原油高やハリケーンなどの悪材料もあったが、好調な企業業績を背景に上昇基調で推移した。

累積市場収益率の推移



(注) 上記の収益率は、連合会がベンチマークとして採用している下記のインデックスの値である。

国内債券：NOMURA ボンド・パフォーマンス・インデックス総合

国内株式：TOPIX (配当込み)

外国債券：シティグループ世界国債インデックス (日本を除く、円換算)

外国株式：MSCI (KOKUSA1、円換算・配当再投資・GROSS)

(参考) 市場収益率の推移

	2001	2002	2003	2004	2005				
						第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内債券	0.95	4.26	1.74	2.09	1.40	1.03	1.31	0.22	1.32
国内株式	16.22	24.81	51.13	1.42	47.85	0.31	20.45	16.89	5.34
外貨建債券	8.44	15.47	0.15	11.32	7.73	2.59	2.14	2.91	0.09
外貨建株式	3.94	32.35	24.70	15.70	28.52	4.70	8.22	6.35	6.66
短期資金	0.005	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
為替(米ドル)	5.76	10.53	12.27	2.81	10.31	3.60	2.28	4.14	0.03
為替(ユーロ)	4.37	11.91	1.19	8.73	2.72	3.49	1.86	1.88	2.56

(注) 上記の収益率は、連合会がベンチマークとして採用している下記のインデックスの値である。

国内債券：NOMURA ボンド・パフォーマンス・インデックス総合

国内株式：TOPIX (配当込み)

外国債券：シティグループ世界国債インデックス (日本を除く、円換算)

外国株式：MSCI (KOKUSAI、円換算・配当再投資・GROSS)

短期資金：コール・ローン (翌日物、有担保)

為 替：WM ロイタースポットレート